

2020 年度友愛労働歴史館事業計画

友愛労働歴史館は 2020 年度 (2020. 4. 1～2021. 3. 31) に、Ⅰ展示会・講演会活動、Ⅱ資料の収集・管理作業、調査・研究活動、Ⅲ情報発信・PR 活動などに取り組む。

Ⅰ展示会・講演会活動について

1. 展示会 (常設展・企画展) 活動

①企画展について

2020 年 1 月 7 日から開催中の企画展「日本のメーデー100 年—自由と団結の旗のもと—」(2020. 1. 6～6. 30) を、6 月 30 日まで開催する。

また、総評結成 70 年を記念し、産別会議の民主化運動を中心とした企画展「総評結成 70 年—総同盟・産別会議から新産別・総評へ 1945～1950 年—」(2020. 7. 6～12. 8) を開催する。

同年 12 月 14 日から公益財団法人・富士社会教育センターと共催で同センター 50 年の歩みを振り返る特別企画展「富士社会教育センター50 年の歩み (仮題)」(2020. 12. 14～2021. 1. 31) を開催する。

2021 年上期は西尾末廣 (労働運動家・政治家、社会党・民社党の結党者) の没後 40 年を記念し、企画展「西尾末廣生誕 130 年・没後 40 年—^{たてがみ}鬣を持つ男—」(仮題) を開催する。

また、同年下期は神戸の三菱・川崎争議から 100 年を記念し、企画展「三菱・川崎争議と賀川豊彦『自由組合論』から 100 年」(仮題) を開催する。

②常設展について

常設展「日本労働運動の 100 年余—友愛会・総同盟 (戦前) を中心とする」は必要なメンテナンスを行いつつ、同一テーマで引き続き通年開催する。

2. 講演会活動

友愛労働歴史館は企画展と連動させた講演会・労働講座を単独で、もしくは労使関係研究協会その他の団体と共催している。2020 年度は以下の講演会を開催する。

①名 称：友愛労働歴史館講演会

と き：調整中 (5～6 月中)

ところ：友愛労働歴史館・研修室

テーマ：未定 (企画展「日本のメーデー100 年」との連動で)

講 師：調整中

②名 称：友愛会創立記念労働講座 (友愛会創立を記念する会と共催)

と き：2020 年 8 月 1 日 (火) 10 : 30～11 : 45

ところ：友愛労働歴史館・研修室

テーマ：未定

講師：未定

- ③名称：友愛労働歴史館・富士社会教育センター
とき：2020年12月又は2021年1月
ところ：友愛労働歴史館・研修室
テーマ：「富士社会教育センター50年」（仮題）
講師：未定（富士社会教育センターと連携して）

II 資料の収集・管理作業、調査・研究活動について

友愛労働歴史館は年間を通し、資料・管理に取り組んでいく。また、必要な調査・研究活動に取り組んでいく。

1. 資料の収集・管理

友愛労働歴史館は連合資料室、社会・労働関係資料センター連絡協議会（労働資料協）と連携し、①友愛会から同盟までの民主的労働運動、②社会民衆党から民社党までの民主的社会主義運動、③福澤諭吉や安部磯雄らユニテリアンゆかりの社会運動に関する資料の収集・管理に取り組む。

友愛労働歴史館には今まで個人・団体から寄贈を受けた資料が未整理状態にあり、当館倉庫（友愛会館地下1階、同2階）に保存している。通年を通し、これらの資料の整理作業に取り組んでいく。

2. 調査・研究活動

友愛労働歴史館は、常設委員会として「ユニテリアンと社会運動研究会」、「政治・社会運動史研究会」の二つの常設委員会を設置し、調査・研究活動を行っている。2020年度は政治・社会運動史研究会を中心に研究会活動を続けていく。また、井堀繁雄資料の調査・研究を梅澤昇平研究員と連携し取り組む。

- ①名称：第22回政治・社会運動史研究会
とき：2020年5月15日（金）14:00～16:00
ところ：友愛労働歴史館・研修室
テーマ：「民主社会主義者・蠟山政道－河合栄治郎、民社研との関係を中心に－」
講師：梅澤 昇平 友愛労働歴史館研究員・尚美学園大学名誉教授
- ②名称：第23回政治・社会運動史研究会
とき：2020年10～11月頃
ところ：友愛労働歴史館・研修室
テーマ：「産別会議民主化運動の意味するもの」（企画展「総評70年」と連動）
講師：未定
- ③井堀繁雄研究会
井堀繁雄（労働運動家・協同組合活動家・政治家、日本労働会館理事長）が残した手帳のデジタル化作業に取り組み、必要な調査・研究を行う。

Ⅲ情報発信・PR活動について

友愛労働歴史館は情報発信・PR活動として、2020年度に以下の取り組みを行う。

- ①インターネットを利用したメールレポート「友愛労働歴史館たより」の発信
- ②友愛労働歴史館ホームページHPでの情報提供・PR活動
- ③非公式ツイッター（@yuairekishi1912）の活用によるPR活動
- ④インターネットのアドレス登録者約1250名を対象とする情報提供、PR活動

Ⅳその他

- ①NPO法人働く文化ネット（総評会館）の労働映画鑑賞会（毎月1回・第二火曜日）に参加、協力していく。
- ②労働運動・社会運動関連資料のリユースに取り組んでいる労働資料協（社会・労働関係資料センター連絡協議会）の活動に参加していく。
- ③友愛労働歴史館が所蔵する資料を活用し、民主的労働運動や民主社会主義運動、ユニテリアンゆかりの社会運動に関する研究者の調査・研究活動に協力していく。

以上